

播磨社会復帰センター等運営事業におけるモニタリング結果表(令和3年度)

1 各運営業務の履行状況

(1) 播磨社会復帰促進センター

モニタリング 対象業務の区分		結果(要求水準未達事案)の概要
共通		郵便物の破損
維持管理		該当なし
運営業務	総務	車両物損事故の発生
	収容関連サービス	宅下げ物品の誤交付
	警備	該当なし
	作業	該当なし
	教育	該当なし
	医療	該当なし
	分類事務支援	該当なし

(2) 加古川刑務所

モニタリング 対象業務の区分		結果(要求水準未達事案)の概要
共通		会計処理の疎漏、扉の未施錠
運営業務	総務	車両物損事故の発生、不注意による運行計画の不実施
	収容関連サービス	仮釈放者に支給する作業報奨金の計上の疎漏
	警備	非常ベル通報の確認の疎漏
	作業	該当なし
	教育	該当なし
	分類事務支援	該当なし

2 違約金の対象となる事実

該当なし

3 功績のあった事実

新型コロナウイルス感染症防止対策の実施、保安事故の未然防止など

4 全体的な傾向

事業契約書に基づく改善勧告を要するような要求水準等未達事案はなく、減額ポイント計上に至った事実の多くは、業務の疎漏によるものであった。ただし、要求水準未達状態の回復が速やかに行われているため、実害は生じていない。
また、功績事実として、新型コロナウイルス感染症防止対策の実施、保安事故の未然防止など、センターの良好な運営に対する貢献があった。
全体としては適切な事業運営がなされているものと評価できる。